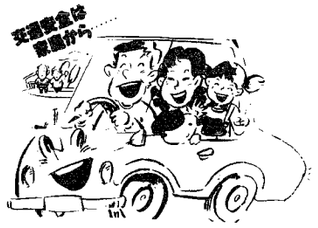
毎月10日は交通安全家庭の日　　冬道は侮らず恐れずゆとりの運転

～少ない掛金で大きな補償～
(1人500円)
交通災害共済に加入を！



交通災害共済は、住民が交通事故により死亡したりけがをした時、その被災者や家族に見舞金を贈り、生活の安定と福祉の増進に役立てるため県内一一二市町村が共同運営している相互扶助制度です。

加入できる方は、平成9年4月1日（年途中の場合は申込み日）に県内市町村区域内に居住し、住民基本台帳、又は外国人登録されている方です。

ただし、学校等に在学し親元より離れ仕送りを受けて生活している方は、登録の有無にかかわらず加入できます。

対象となる交通災害は

①自動車等に伴う交通災害

②電車等に伴う交通災害

で、単に歩いてけがをしたというものは該当しません。

また、交通災害でも、飲酒運転による交通災害や、医師による実治療日数6日以下のものは該当しません。

交通事故は誰もが遭いたいと思っていません。しかし、いつどこで遭うかわかりません。ぜひ、交通災害共済に加入してください。

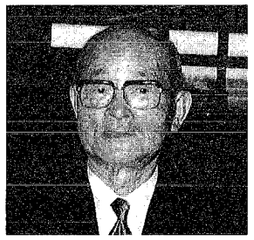
等級	災害の程度	金額
1	死亡	1,200,000円
2	自動車損害賠償保障法施行令別表の等級区分第1級の各号に掲げる障害	700,000円
3	自動車損害賠償保障法施行令別表の等級区分第2級の各号に掲げる障害	400,000円
4	治療を要した期間が7月を超え、かつ、入院40日以上を含む実治療日数110日以上の傷害	180,000円
5	治療を要した期間が6月を超え、かつ、入院30日以上を含む実治療日数90日以上の傷害	150,000円
6	治療を要した期間が5月を超え、かつ、入院21日以上を含む実治療日数75日以上の傷害	120,000円
7	治療を要した期間が4月を超え、かつ、入院14日以上を含む実治療日数60日以上の傷害	100,000円
8	治療を要した期間が3月を超え、かつ、入院7日以上を含む実治療日数45日以上の傷害	80,000円
9	治療を要した期間が2月を超え、かつ、入院通院の実治療日数30日以上の傷害	60,000円
10	治療を要した期間が1月を超え、かつ、入院通院の実治療日数15日以上の傷害	40,000円
11	入院通院の実治療日数7日以上の傷害	20,000円

小須戸町の交通事故件数

平成8年1月から12月までの当町における交通事故発生状況は次のとおりです。

	平成7年	平成8年	増減数	増減率
件数	52件	46件	△6件	△11.5%
死者数	3人	2人	△1人	△33.3%
傷者数	63人	53人	△10人	△15.9%

故米田東吾氏（しょうしい）正四位を追賜



平成八年十一月二十二日、八十一才で亡くなられた元衆議院議員の米田東吾氏（小向）が、六期十七年にわたる国政の場においての功績により正四位（しょういし）を追賜されました。

米田氏は、昭和六十二年十一月三日に勲二等旭日重光章を受章されており、今回位階を追賜されたものです。

ディサービスセンターに車いすが寄贈されました

株式会社アークベルの「チャリティー募金」資金で購入する車いすの寄贈先募集に応募したところ、幸運にも寄贈先に選ばれ、高級な軽量アルミ車いす一台が寄贈されました。さっそくデイサービスセンターで利用させていただいています。

広報クイズ??

① 小須戸町では振替納税を推進して、昭和60年4月10日に「○○○○○○○」を宣言した。

② 今回、町民の海外研修で訪問した国は、○○○と○○○

ヒント　広報をよく読んで…

正解者には抽選で3名の方に記念品を進呈。

★応募方法

裏

クイズの答え
①
②
住所
氏名
電話番号
町に対するご意見
ご希望等

表

956－01
小須戸町大字小須戸120
役場総務課
企画財政係
行

★締め切り　2月15日（消印有効）

11月号のクイズの答え

① 119番

② 小選挙区比例代表並立

当選者　斎藤　キイ さん（天ヶ沢1）
　　長沢　輝子 さん（横川浜）
　　海津　静枝 さん（天ヶ沢1）

歳時記 ―ウグイス―

鶯や障子あくれば東山　夏目漱石

春の朝でしょうか。その情景が目に浮かぶような句です。

でも最近は、湯の宿などでウグイスの声で目覚め、窓を開けても姿はなく、宿の建物の中のBGM（バックグラウンドミュージック）だったなんていうこともあります。

ご存じのように、ウグイスは日本人に最も親しまれている鳥の一つです。それだけに、いろいろな名があります。春鳥、春告鳥、匂い鳥、歌詠み鳥、花見鳥など、どれも美しい名です。昔はウグイス合わせなどといって、ウグイスの声を競う行事があったようです。

ウグイスは、日本各地で見ることができます。漂鳥（季節によって狭い地域を移動する鳥）の一種で、冬は平地に下り、夏は山地の低木林などに移ります。春の初めに鳴き始めますが、最初はささ鳴きといって、「チャッ、チャッ」と鳴き、やがて「ホーホケキョ、ケキョ、ケキョ」と上手に鳴きます。これをウグイスの谷渡りといいます。

暖かい地方では、そろそろ梅の開花やウグイスの初鳴きが待たれる季節になりました。しかし、まだまだ寒い日が当分続きそうです。健康には十分注意しましょう。

二月一～七日は「成人病予防週間」です。がん、心臓病、脳卒中などいわゆる三大成人病による死亡者は、死亡総数の約六割を占めています。定期的に健康診断を受けることが大切です。